

港区の文化財を見る／学ぶ／知る  
See, Learn and Recognize Cultural Properties in Minato City:  
Workshop on Local Architecture  
地域の建築を開くワークショップ

○ガイドツアー  
普連土学園 × 慶應義塾大学  
2023年11月16日(木)

○レクチャー  
港区の近代建築  
2023年12月19日(火)

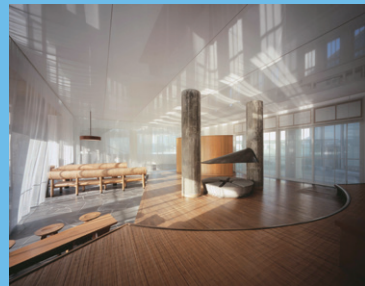
○講師  
松隈 洋  
(神奈川大学教授／京都工芸繊維大学名誉教授)



慶應義塾大学アート・センター

何気ない日常の風景は、そこに一見埋れているかのような文化財を再発見すると、全く異なったプロフィールを見せます。港区には様々な価値ある建築がありますが、ともすればそれは日常生活の中で存在を忘れられ、同時に街の顔も色あせてしまうでしょう。

本ワークショップでは建築の専門家を招いたツアーとレクチャーを通して、港区の街に散りばめられた文化財を認識し、文化財にあふれた地域本来の姿とその魅力を探ります。

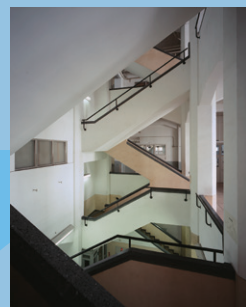


## ○講師

松隈 洋  
神奈川大学教授/  
京都工芸繊維大学名誉教授



1957年兵庫県生まれ。1980年京都大学工学部建築学科卒業、前川國男建築設計事務所入所。2000年4月京都工芸繊維大学助教授。2008年10月同教授、2023年4月から現職。工学博士（東京大学）。専門は近代建築史、建築設計論。主な著書に、『建築の前夜 前川國男論』、『モダニズム建築紀行』など。「生誕100年・前川國男建築展」（2005年）ほか、多くの建築展の企画に携わる。DOCOMOMO Japan 代表（2013年5月～2018年9月）など。



## ○ガイドツアー

普連土学園 × 慶應義塾大学

2023年11月16日(木)

午前 | 11:00-12:30 普連土学園

午後 | 13:30-15:00 慶應義塾大学三田キャンパス

定員 | 15名程度（応募多数の場合は抽選）

予約 | HPよりお申し込み

料金 | 無料



## ○レクチャー

学校建築に求めた大江宏のモダニズム

— 法政大学から普連土学園まで

2023年12月19日(火)

時間 | 18:30-20:30

会場 | 慶應義塾大学三田キャンパス 東館6階 G-lab

予約 | 不要

料金 | 無料



イベント詳細・  
ツアー参加お申し込み



Photo credit | 慶應義塾大学 © 慶應義塾大学アート・センター / 撮影 | 新良太 普連土学園 | 新良太

主催 | 「都市のカルチュラル・ナラティヴ」実行委員会  
慶應義塾大学アート・センター  
助成 | 令和5年度 文化庁 Innovate MUSEUM 事業

お問い合わせ | 慶應義塾大学アート・センター  
Tel | 03-5427-1621  
HP | <http://www.art-c.keio.ac.jp/>  
Email | [cunary@art-c.keio.ac.jp](mailto:cunary@art-c.keio.ac.jp)



KEIO  
UNIVERSITY  
ART  
CENTER

CULTURAL  
NARRATIVE OF A  
CITY

都市のカルチュラル・ナラティヴ



文化庁  
Agency for Cultural Affairs,  
Government of Japan